

第41回日本神経心理学学会学術集会
一般演題発表者リスト

発表形式	セッション名	座長 ※敬称略	日時	会場	登録番号	演題No.	演者名	所属機関名	演題名
口演	言語1	能登谷 昌子	10月12日(木) 9:30～10:06	A会場 (一橋講堂)	10036	1A-01	森田 麗	藤井会リハビリテーション病院リハビリテーション部	形態素(記号素)単位での多彩な誤りを呈した超皮質性感覚失語の一例
					10054	1A-02	圓谷 俊貴	富山大学附属病院神経内科	左前頭葉脳梗塞で生じた感覚性失語の一例
					10064	1A-03	菊池 雷太	汐田総合病院神経内科	左被殻出血の5年後、脳梁病変により純粋語彙を呈した一例
					10089	1A-04	森島 亮	東京都立神経病院脳神経内科	◎右前頭葉に焦点が疑われたてんかん性失語の一例
	言語2	水田 秀子	10月12日(木) 10:10～10:55	A会場 (一橋講堂)	10031	1A-05	塚本 能三	大和大学保健医療学部総合リハビリテーション学科言語聴覚学専攻	受傷前より独語を有し多彩なジャルゴンを呈した頭部外傷の1例
					10018	1A-06	平野 綾	医療法人社団脳健会仙台東脳神経外科病院リハビリテーション室	◎非流暢性発話の原因についての一考察 ―状況絵説明と自由会話で表出された名詞の分析から―
					10087	1A-07	三谷 尚子	三井記念病院リハビリテーション部	発話速度の低下が残存した左中心前回中部・放線冠梗塞による発話失行
					10052	1A-08	小森 憲治郎	十全ユリノキ病院	失構音か構音障害か?: 進行性核上性麻痺例にみられた非流暢性失語像
	認知症2	長濱 康弘	10月12日(木) 11:00～11:45	A会場 (一橋講堂)	10060	1A-10	坂井 麻里子	大阪府済生会茨木病院リハビリテーション科	semantic dementiaとAlzheimer's diseaseにおける味の嗜好について
					10050	1A-11	大石 如香	山形大学大学院医学系研究科高次脳機能障害学	変性性認知症における視覚性誤認に関連する要因の検討
					10040	1A-12	関 美沙	東京女子医科大学神経内科	喚語困難と漢字の失書を呈したAlzheimer型認知症
					10042	1A-13	川勝 忍	福島県立医大会津医療センター精神医学講座	相貌認知障害と右優位側頭葉萎縮を呈しTDP-43タイプA1にDLB及びAD病理を合併した1剖検例
					10075	1A-14	上野 由紀子	熊本大学医学部附属病院神経精神科	若年発症アルツハイマー病患者におけるWAIS-IIIの一考察
	認知症1	橋本 律夫	10月12日(木) 9:30～10:06	B会場 (中会議室3+4)	10014	1B-01	伊藤 さゆり	山形大学大学院医学系研究科高次脳機能障害学	アルツハイマー型認知症における行為障害の検討
					10017	1B-02	原田 明子	東京都立神経病院リハビリテーション科	クロイツフェルドヤコブ病症例の失語症状の経過
					10023	1B-03	前田 憲吾	国立病院機構東近江総合医療センター神経内科	Valosin-containing proteinの新規遺伝子変異による家族性前頭側頭葉型認知症
					10068	1B-04	錦織 隆成	東京都立神経病院脳神経内科	Hereditary diffuse leukoencephalopathy with spheroids (HDLS) の60歳男性例の神経心理学的検討.
	情動・社会的認知	村井 俊哉	10月12日(木) 10:10～10:37	B会場 (中会議室3+4)	10051	1B-05	前川 亮	追手門学院大学心理学部心理学科	情動的な身体状態の変化がアイオウ・ギャンブル課題に及ぼす影響とその個人差
					10061	1B-06	佐藤 正之	三重大学大学院医学系研究科認知症医療学	Musical anhedoniaの二症例からみた音楽的情動の脳内メカニズム
					10020	1B-07	中嶋 理帆	金沢大学リハビリテーション科学領域	社会的認知機能ネットワークを構成する大脳白質線維: 中心的役割を果たす神経線維の検討
	認知症3	小森 憲治郎	10月12日(木) 15:40～16:25	B会場 (中会議室3+4)	10035	1B-08	小林 良太	山形大学医学部精神医学講座	高齢発症の意味性認知症の臨床的特徴および原因疾患の検討
					10067	1B-09	角南 陽子	東京都立神経病院脳神経内科	語理解障害と視覚性対象や、音楽、環境音の認知低下を伴ったSD疑い例
					10038	1B-10	武田 景敏	大阪市立大学大学院医学研究科神経内科学	長期の経過をたどったSemantic dementiaの1症例
					10026	1B-11	三浦 利奈	国立長寿医療研究センター精神科	◎FTLD(SD)患者1例におけるカテゴリー理解の基準について
					W10001	1B-12	松本 拓也	大阪大学大学院医学系研究科 精神医学 神経心理学教室	音韻性錯語と意味記憶障害を認めた進行性失語症の1例

第41回日本神経心理学会学術集会
一般演題発表者リスト

発表形式	セッション名	座長 ※敬称略	日時	会場	登録番号	演題No.	演者名	所属機関名	演題名
口演	無視・注意障害	下村辰雄	10月12日(木) 9:30～10:06	C会場 (中会議室1+2)	10085	1C-01	坂本 和貴	篠田総合病院リハビリセンター	片麻痺の無認知、半身無視はなく、体性感覚障害が軽度であった身体パラフレニアの1例
					10037	1C-02	中藺 良太	藤井会リハビリテーション病院リハビリテーション部	他者の接触時に強いしびれ感を訴えた左中心前後回損傷の一症例
					10056	1C-03	仁木 千晴	東京女子医科大学先端生命医科学研究所	前頭葉脳腫瘍摘出後にみられた系列行為課題遂行の質的变化の検討
					10015	1C-04	弘光 健太郎	中央大学大学院文学研究科	脳腫瘍患者における自己意識障害の検討－腫瘍摘出術前後における比較－
	失認	高橋 伸佳	10月12日(木) 10:10～10:46	C会場 (中会議室1+2)	10077	1C-05	栗田 幸平	山形大学大学院医学系研究科高次脳機能障害学	家族内発症が疑われた発達性相貌失認の特徴
					10046	1C-06	大槻 美佳	北海道大学大学院保健科学研究院	統合型視覚失認の機序
					10048	1C-07	鈴木 雄峰	多摩川病院リハビリテーション部	地誌的失見当を呈する症例における視知覚的な全体処理障害の検討
					10011	1C-08	坂本 和貴	篠田総合病院リハビリセンター	道順障害を呈した右視床梗塞の一例
	行為1	中川 賀嗣	10月12日(木) 11:00～11:36	C会場 (中会議室1+2)	10012	1C-09	林田 一輝	畿央大学大学院健康科学研究科神経リハビリテーション学研究室	他者との目的共有が運動主体感と運動学習に及ぼす影響
					10022	1C-10	近藤 正樹	京都府立医科大学大学院神経内科学	ジャルゴンを呈した感覚性失語2例の病変と失行評価の比較
					10025	1C-11	板東 充秋	都立神経病院脳神経内科	semantic dementia疑い例と進行性失行例における物品認知と行為の関係
					10032	1C-12	福澤 一吉	早稲田大学文学学術院	健常高齢者における上肢運動機能
	行為2	西川 隆	10月12日(木) 15:40～16:07	C会場 (中会議室1+2)	10074	1C-13	温井 啓太	新さっぽろ脳神経外科病院	Utilization behaviorを呈した右視床梗塞の1例
					10078	1C-14	大橋 英朗	昭和大学医学部内科学講座神経内科学部門	脳梗塞により下肢近位筋の単麻痺を呈した1例
					10080	1C-15	菅原 光晴	清伸会ふじの温泉病院	認知症患者の着衣障害の誤りに対する臨床的検討
	失読・失書・失算	佐藤 睦子	10月13日(金) 9:30～9:57	A会場 (一橋講堂)	10039	2A-01	板口 典弘	慶應義塾大学理工学部	失語症例における空書の自発と促進的効果についての検討
					10072	2A-02	若松 千裕	札幌医科大学附属病院リハビリテーション部	左側頭葉後下部でんかん焦点切除例における失読失書の改善経過
					10073	2A-03	丹治 和世	昭和大学発達障害医療研究所	発達性計算障害症例における数概念について
	記憶	藤井 俊勝	10月13日(金) 9:30～9:57	B会場 (中会議室3+4)	10009	2B-01	目黒 祐子	東北医科薬科大学病院リハビリテーション部言語心理部門	頭部外傷後の重度健忘に対し、視覚的手がかりを用いた評価および訓練を試みた1例
					10069	2B-02	庄司 裕美子	東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学	抗VGKC抗体脳炎の1例-自己免疫介在性辺縁系脳炎の機能予後について-
					10045	2B-03	中島 明日佳	足利赤十字病院リハビリテーション科	Human Klüber-Bucy 症候群の1例
	精神症状	橋本 衛	10月13日(金) 9:30～9:57	C会場 (中会議室1+2)	10007	2C-01	川合 圭成	小山田記念温泉病院神経内科	右前頭葉の脳梗塞後に人物誤認を呈した一例
					10034	2C-02	山本 諭希	大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室	健忘型MCI患者におけるアパシーの脳内基盤
					10057	2C-03	齋藤 朋子	国立病院機構刀根山病院神経内科	認知症のないパーキンソン病患者の前頭葉機能と睡眠障害
	検査	山下光	10月13日(金) 10:10～10:37	C会場 (中会議室1+2)	10016	2C-04	佐藤 ひとみ	浴風会病院リハビリテーション科	「物品と動作の呼称検査」の開発
					10033	2C-05	太田 信子	川崎医療福祉大学医療技術学部感覚矯正学科	The Cambridge Prospective Memory Testの成績にかかわる遂行機能過程の検討
					W10002	2C-06	伊藤 純平	帝京平成大学大学院言語聴覚学専攻	冗長性の評価法開発のための基礎研究:漫画の説明課題を用いた定量的な評価

第41回日本神経心理学会学術集会
一般演題発表者リスト

発表形式	セッション名	座長 ※敬称略	日時	会場	登録番号	演題No.	演者名	所属機関名	演題名
ポスター	認知症1	池尻 義隆	10月12日(木) 11:00～11:28	D会場 (特別会議室101+102)	10008	1D-01	鈴木 夏美	新潟医療福祉大学医療技術学部言語聴覚学科	生活上の出来事全体を忘れるアルツハイマー病患者の検討
					10021	1D-02	中野 由美子	岡山大学病院神経内科	アパシースケールが他覚的評価に有用であった硬膜動静脈瘻の1例
					10065	1D-03	仁平 敦子	中村記念病院神経内科	繰り返す認知機能障害と可逆性白質病変を示した橋本脳症の1例
					10059	1D-04	倉坪 和泉	国立長寿医療研究センター	認知機能正常高齢者において近時記憶の経時変化と関係するアミロイド集積部位の検討
	認知症2	元村 直靖	10月12日(木) 15:40～16:08	D会場 (特別会議室101+102)	10005	1D-05	遠藤 大介	新潟医療福祉大学医療技術学部言語聴覚学科	アルツハイマー病と診断されMRIでdisproportionately enlarged subarachnoid-space hydrocephalus (DESH) に一致する症例の検討
					10010	1D-06	鈴木 雪乃	新潟医療福祉大学医療技術学部言語聴覚学科	アルツハイマー病患者のADLにはどのような認知機能障害が影響しているか：全般重症度を層別して統制した検討
					10013	1D-07	伊藤 舞	新潟医療福祉大学医療技術学部言語聴覚学科	アルツハイマー病におけるADL上の障害の年次変化率－CDRのSum of boxesの1年目年次変化率と2年目年次変化率の比較検討－
					10019	1D-08	岡村 有希	新潟医療福祉大学医療技術学部言語聴覚学科	もの忘れ外来を初診した認知症患者本人は何を訴えるかーアルツハイマー病とレビー小体型認知症(DLB)を対象とした検討ー
	記憶	西尾 慶之	10月13日(金) 9:30～10:05	D会場 (特別会議室101+102)	10030	2D-01	廣瀬 香織	松阪市民病院リハビリテーション室	左視床梗塞により記憶障害、見当識障害を呈した一例
					10070	2D-02	村岡 ひかる	京都大学大学院人間・環境学研究科認知・行動科学講座	びまん性軸索損傷における日常記憶に関連する要素的認知機能の障害
					10084	2D-03	山脇 理恵	京都大学医学部附属病院リハビリテーション部	脳梁膨大部血腫を伴う脳室内出血後に顕著な作話と健忘を呈した1例
					10081	2D-04	岩田 沙恵子	京都大学大学院人間・環境学研究科	前脳基底部手術例における時間情報処理の特徴に関する検討
					10092	2D-05	庭瀬 裕子	京都大学大学院人間・環境学研究科認知・行動科学講座	Fading Affect Biasにおける加齢の効果
	症候	近藤 正樹	10月13日(金) 10:20～10:41	D会場 (特別会議室101+102)	10091	2D-06	宮腰 夏輝	東京都立神経病院脳神経内科	校正ミスを契機に診断されたDyke-Davidoff-Masson症候群の45歳例の神経心理学的検討
					10029	2D-07	船山 道隆	足利赤十字病院精神神経科	脳損傷後のうつ病の消失
					10024	2D-08	数永 友香	藤井会リハビリテーション病院	左の角回病変で文字イメージの想起と書字運動変換の障害がみられた失書の一例
	検査	緑川 晶	10月13日(金) 11:10～11:45	D会場 (特別会議室101+102)	10062	2D-09	佐久間 尚子	東京都健康長寿医療センター研究所自立促進と介護予防研究チーム	健常高齢者のTMTの10年間の変化：TMT-AとTMT-Bの比較
					10041	2D-10	中川 敦子	名古屋市立大学人間文化研究科	乳幼児期の気質と社会性発達評価装置(Gazefinder)による指標の関連を検討する
					10093	2D-11	中村 泰久	日本福祉大学健康科学部リハビリテーション学科作業	Tinkertoy Testの作成プロセスに基づく採点基準の検討
					10053	2D-12	浅川 伸一	東京女子大学情報処理センター	日本語ウィキペディアを用いた word2vec ベクトル空間モデルによる意味障害の説明可能性
					10049	2D-13	山下 光	愛媛大学教育学部	利き足質問紙の回答は本当に利き足を反映しているのか？
症例検討	1.変性疾患	佐藤 正之 船山 道隆	10月12日(木) 17:50～18:50	B会場 (中会議室3+4)	10071	症例検討1-01	小西 海香	慶應義塾大学医学部精神神経科学教室	発声失行が疑われた開鼻声構音障害の一例
					10076	症例検討1-02	菊池 大一	東北医科薬科大学老年神経内科学	特異な言語症状を呈した左利き矯正両利きの右優位変性性認知症の1例
	2.局所病変	福井 俊哉 丹治 和世	10月12日(木) 17:50～18:50	C会場 (中会議室1+2)	10055	症例検討2-01	田中 尚	八尾徳洲会総合病院リハビリテーション科	◎未分化ジャルゴンを呈した非流暢性失語の一例-急性期経過と病識訓練について-
					10066	症例検討2-02	内山 良則	大阪市立総合医療センターリハビリテーション科	なぜ英語話者のような発話になったのかー流暢性失語の1例に観察された外国語様発話の検討-